

題材名
 クリーン大作戦 PARTⅡ
 「そうじ編」
 (4時間扱い)

内容のまとめり
 第5学年「B 衣食住の生活」
 (6) 快適な住まい方 ア(イ)、イ
 「C消費生活・環境」
 (2) 環境に配慮した生活 ア イ
 【見方・考え方】 健康・快適・安全
 持続可能な社会の構築等

1 題材の目標

- (1) 気持ちよく生活するために、住まいの清掃が必要であることが分かり、身の回りの清掃の仕方を理解し適切にできるようにする。
 自分の生活と身近な環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解する。
- (2) 環境に配慮した清掃の仕方について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- (3) 家族の一員として、生活をよりよくしようと、環境に配慮した清掃の仕方や住まい方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し実践しようとする。

2 題材の評価規準

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|---|
| ・住まいの清掃の仕方を理解しているとともに、適切にできる。 ・環境に配慮した清掃の仕方について理解している。 | 環境に配慮した清掃の仕方について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 | 家族の一員として、生活をよりよくしようと、環境に配慮した清掃の仕方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。 |

3 指導計画 (4時間扱い)

- (1)なぜそうじをするのか考える。(校内の汚れウォッチング)1時間
- (2)そうじの手順と実行の計画を立てる。1時間
- (3)環境に配慮したそうじをしよう。実行と振り返り2時間

4 指導と評価の計画(4時間扱い)

| 時 | ○ねらい・学習活動 | 評価規準 ■評価方法 | | |
|----|---|--|--|--|
| | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 1 | ○清掃の仕方について、問題を見だし課題を設定することができる。 ・なぜそうじをするのか話し合う。 ほこり、砂、手垢、石鹸垢、汚れ等かびやダニなどの影響 ・「健康・快適・安全」の視点から、問題を見だして課題を設定する。 | ①住まいの清掃の必要性を理解している。 ■ワークシートの確認 | ①環境に配慮した清掃の仕方について問題を見だして課題を設定している。 ■ワークシートの確認 ■行動観察 | |
| 家庭 | 家庭でのそうじの仕方を調べる。 | | | |
| 2 | ○校内の汚れ調べの結果と、家庭でのそうじの工夫を紹介し合う。 図書室 昇降口 家庭科室 ○グループでそうじの課題解決をする計画を立てる。 ・汚れの種類、方法・用具 手順、後片付けまでの過程を確認する。 | | ②環境に配慮した清掃の仕方について課題を解決するために解決方法を考えている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認 | ①住まいの清掃の仕方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ■ワークシートの確認 ■行動観察 |
| 3 | ○そうじの課題解決をする。 ・計画に従って、そうじをする。 場所、汚れの確認 そうじ用具、洗剤、手順 ・環境に配慮したそうじの仕方を工夫しながら、課題解決をする。 ○調べたことをまとめ、発表の準備をする。 | ②環境に配慮した清掃の仕方について理解しているとともに、適切にできる。 ■行動観察 ■ワークシートの確認 | | ②環境に配慮した清掃の仕方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んでいる。 ■行動観察 ■ワークシートの確認 |
| 4 | ○環境に配慮したそうじの仕方をまとめよう。 ・実践の成果を発表する。 ・身の回りをもっと快適にする工夫を考える。 ・これからの生活での実践について考える。 ・学習を振り返る。 ○冬休みの家庭実践の経験を促す。 | | ③環境に配慮した清掃の仕方について課題解決の方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決している。 ■ワークシートの確認 ■行動観察 | ③環境に配慮した清掃の仕方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認 |
| 家庭 | 家庭での実践 | | | |

5 授業の展開例【1/4時間】

本時の目標 なぜそうじが必要なのか考え、問題を見だし、課題を設定することができる。

| 時 | 学習活動 | ○指導の手立て 評価規準 ■評価方法 |
|----|--|--|
| 2 | 1 本時のめあてを確認する。 | |
| | なぜそうじをするのか考え、問題を見だし、課題を設定しよう | |
| 10 | 2 なぜ、掃除をするのか考えよう。 教科書やDVDを視聴し、カビやダニ、汚れやほこりなどがあることを知る。 | ○そうじの必要性和見方・考え方の視点「健康・快適・安全、持続可能な社会の構築等」を確認する。 |
| 20 | 3 校内の汚れについて、グループで調べる。 ・ウェットティッシュペーパーで机の上を拭いてみる。汚れていないように見えるところも手垢の汚れがある。場所、汚れの種類。 | ○よごれの種類や場所にあったそうじの仕方について話し合うようにする。 |
| 10 | 4 汚れの観察結果を話し合う。 場所と、どのような汚れやごみがあるのか | 【知識・技能】 ①住まいの清掃の必要性を理解している。 ■ワークシートの確認 |
| 3 | 5 学習の振り返りと、家庭での調べてくるようにする。 | 【思考・判断・表現】 ①環境に配慮した清掃の仕方について問題を見だして課題を設定している。 ■行動観察 ■ワークシートの確認 |

授業の展開例【2/4時間】

本時の目標 汚れやごみの種類、その場所にあったそうじの仕方を考えて清掃計画を立てることができる。

| 時 | 学習活動 | ○指導の手立て 評価規準 ■評価方法 |
|----|---|---|
| 5 | 1 本時のめあてを確認する。 | |
| | そうじのポイントを伝え合い、クリーン大作戦の計画を立てよう | |
| 10 | 2 調べてきたそうじの仕方についてグループごとに伝え合い、クラスで共有する。 調べてきたそうじの仕方が実際のどのよごれに活用できるか考え、学習カードにまとめる。 | ○調べ学習を通して、道具や洗剤などよごれによってそうじの仕方が違うことに気付かせる。 ○オリジナルの道具や方法があれば実践でも活用できるように共有する。 |
| 5 | 3 そうじに必要な用具や方法をまとめる。 学校で使うそうじ用具以外にも家庭で使う道具や方法を思い浮かべる。 | 【思考・判断・表現】 ②環境に配慮した清掃の仕方について課題を解決するために解決方法を考えている。 ■ワークシートの確認 |
| 20 | 4 グループごとにそうじの計画を立てる。 そうじの仕方や用具について話し合い、ワークシートに計画内容を記入する。 | 【主体的に学習に取り組む態度】 ①住まいの清掃の仕方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認 |
| 5 | 5 学習を振り返り、清掃の課題をもつ。 次回は何の目的のために実践するのか、特に自分がどんなことを意識してそうじを行うのかを明確にもたせる。 | |

授業の展開例【3/4時間】

本時の目標 清掃計画に従って、グループで清掃をし、課題解決する力を身に付けることができる。

| 時 | 学習活動 | ○指導の手立て 評価規準 ■評価方法 |
|----|---|--|
| 5 | 1 前時の学習内容をふり返し、学び合うことを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">クリーン大作戦に取り組もう</div> | ○活動時間(20分間)を決めておき、後片付けまですることを確認する。 ○清掃の事前、事後の撮影をし、発表に使用することなどを確認しておく。 |
| 20 | 2 グループごとに、清掃計画をもとに、用具、用剤など使って、課題を解決する。 清掃する場所、汚れやごみ、手順、使った用具などの準備をして、清掃をする。 発表に使用するための写真を選ぶ。 | 【知識・技能】 ②環境に配慮した清掃の仕方について、理解しているとともに適切にできる。 ■行動観察 ■ワークシートの確認 |
| 15 | 3 グループごとに、活動の振り返りをし、発表の準備をする。 ワークシートに分かりやすくまとめる。 | 【主体的に学習に取り組む態度】 ②環境に配慮した清掃の仕方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んでいる。 ■行動観察 ■ワークシートの確認 |
| 5 | 4 学習の振り返りをし、次時の確認をする。 | |

授業の展開例【4/4時間】

本時の目標 クリーン大作戦の発表をし合い、それらを生かして家庭での清掃計画を立てることができる。

| 時 | 学習活動 | ○指導の手立て 評価規準 ■評価方法 |
|----|---|--|
| 5 | 1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">クリーン作戦の発表会をし、家庭での実践計画を立てよう</div> | |
| 20 | 2 清掃の場所や汚れなどに応じて、清掃の課題解決したことを発表する。 清掃の事前と事後の映像を見て、説明をする。工夫した所、用具など。 清掃の仕方についての工夫もまとめる。 | ○よごれの種類や場所にあったそうじの仕方について話し合うようにする。 ○互いの発表について、意見交換をする。特に家庭での実践に生かせそうな清掃の仕方や用具などを取り上げてまとめておく。 |
| 10 | 3 発表を聞いて、清掃の仕方や手順、用具等のまとめをする。 上から清掃する。ほこりが落ちるまで待つ。 掃除機によさとデメリット 汚れたら、すぐに掃除をする。 | 【思考・判断・表現】 ③環境に配慮した清掃の仕方について課題解決の実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして解決しようとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの分析 |
| 5 | 4 家庭実践の計画を立てる。 家庭のいろいろな場所について (洗面所、風呂場、台所、玄関、畳の部屋など) | 【主体的に学習に取り組む態度】 ③環境に配慮した清掃の仕方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を工夫し実践しようとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの分析 |
| 5 | 5 学習を振り返り、冬休みの実践と事後の発表会について確認をする。 | |